
2025年12月22日

デラゾナ・ヘリコプターズ、東南アジアのエネルギー業界で初のH160導入

エアバス・ヘリコプターズはこのほど、インドネシアのデラゾナ・ヘリコプターズに同社初となるH160を納入したことを発表しました。同機がインドネシアで運用されることも、東南アジアのエネルギー業界に導入されることも初めてです。多用途に対応するH160は、同社のヘリコプター運用を強化し、洋上輸送のほか、多目的任務、民間旅客輸送に使用される予定です。

デラゾナ・ヘリコプターズのラマディ・ウィジヤルディオノ プロダクション・ディレクターは次のように述べています。「当社にとって初となるH160の導入は、記念すべき新たな章の幕開けです。東南アジアにおけるエネルギー業界初のH160オペレーターとして、同機の優れた能力を活かし、最高レベルの安全性と効率性をもってサービスを提供できると確信しています。H160の実証済みの性能は、当社が東南アジアにおけるヘリコプター・サービスのリーダーとしての役目を果たす上で重要な鍵となるでしょう」

エアバス・ヘリコプターズのレジス・マニヤック エネルギー・リース・グローバルアカウント担当責任者は次のように述べています。「H160が東南アジアで運用されることを喜ばしく思います。デラゾナ・ヘリコプターズが同地域のエネルギー業界において初のH160を導入されることで、私たちの関係はより強固なものとなるでしょう。次世代のH160は効率的で信頼性が高く、優れた快適性を提供するヘリコプターとして、インドネシアのエネルギー業界の厳しい運用要件に対応します。今回の納入は、同機に対する世界的な評価と、洋上輸送の基準を再定義するその実力を裏付けています」

H160は世界最先端の技術を搭載したヘリコプターで、最高レベルの安全性と、同クラスのヘリコプターのなかでも比類ない快適性を提供する目標に基づき設計されました。警察任務、洋上での人員輸送、捜索救難救助、プライベートおよびビジネスのVIP輸送、救急医療サービスなど、幅広い任務に対応し、日本を始めブラジル、カナダ、中国、フランス、インド、韓国、マレーシア、フィリピン、サウジアラビア、英国、米国、および他の多くのヨーロッパ諸国で運用されています。

Newsroom

リリースに関するお問い合わせ先：エアバス・ジャパン株式会社

藤宗宇多子
03-5775-0133
utako.fujiso@airbus.com

野坂孝博
03-5775-0129
takahiro.nosaka@airbus.com

Follow us



If you wish to update your preferences to Airbus Communications, media@airbus.com
If you no longer wish to receive communications from Airbus, media@airbus.com